



「恋人の聖地」認定を記念し  
設置されたモニュメントの  
除幕式

## 「恋人の聖地」ハートで表現

松山城二之丸で

記念碑の除幕式

「恋人の聖地」に認定された松山城二之丸史跡庭園（松山市丸之内）に2日、ハート形のモニュメント（高さ約160センチ、幅約70センチ）

がお目見えし、除幕式があった。

モニュメントは、御影石製で、赤と灰色の二つのハートで愛し合う心を表現。庭園から発掘された男女の名を刻んだロシア金貨が認定のきっかけとなった

ことから、金貨を模したプレートを埋め込んだ。庭園の指定管理者・伊予鉄道が認定を記念して制作、金貨が見つかった大井戸前に設置した。

除幕式では、この日庭園で結婚式の前撮りをした高田直樹さん（31）と西条市三津屋東川と真央さん（27）が、約300人の市民や観光客の前で願いを込め、金貨のレプリカを大井戸に投げ入れた。直樹さんは「聖地でゴールインするカップルが増えてほしい」と話し、真央さんは「忘れられない記念になった」と喜んでいった。

（正岡万弥）